



Service Above Self (超我の奉仕)

西那須野ロータリークラブ週報

Nishinasuno Rotary Club Weekly

・角橋 徹 西那須野ロータリークラブ会長テーマ・

親睦と奉仕の喜びを共有し
ロータリーを心から楽しもう

第2192回(本年度37回)2017. 5. 23



RIテーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY



人類に
奉仕する
ロータリー

地区テーマ

元気なクラブ作りと
誠実な職業奉仕



新米委員長の挨拶

開会宣言・点鐘 会長 角橋 徹君
司会 SAA 氷見 定明君
ロータリーソング (奉仕の理想)

会長の時間

会長 角橋 徹君

本日は、多忙な公務にもかかわらず那須塩原市副市長：片桐計幸様が来訪され、卓話をして下さいます。真に有り難うございます。奇しくも片桐様と当クラブ幹事の鈴木会員は小・中・高と優秀な同級生であり、私はお二人と中学校で同級生でしたが、恥ずかしながら末席を汚しておりました。

さて、先週の19日金曜日に第2550地区ガバナー事務所から、第2550地区での西那須野ロータリークラブが実施した、ロータリー財団地区補助金事業「こどもの夢・食事を伴うこどもの居場所」が、2016-2017年度国際ロータリー「意義ある業績賞」を受賞したとの連絡がメールにて届きましたので、会員の皆様にご報告致します。但し、この事業は外部には目立ちませんが、継続しなければならない事業となりますので、会員の皆様には些少の経済的支援と僅かな時間での支援継続をお願い致します。

今回は、国際ロータリーの一大事業である「ポリオ撲滅」に関する情報をお伝えします。

「ポリオ撲滅」まで、あと1歩のところまで来ていますが、撲滅の完遂までには15億ドル(約1700億円)の費用が掛ると言われております。

未だにポリオが撲滅されていないアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン以外の国や地域で

もポリオウイルスが見付かることがあり、ウイルスに感染した人の90%は症状が無く、時に発熱、倦怠感、頭痛などの軽度な症状が表れ、感染した患者の200人のうち1人の割合で、身体まひになります。つまり、身体まひした患者が1人出れば、数百人がウイルスに感染していることになります。身体まひの原因は、ポリオだけではなく、似た症状が表れる日本脳炎、ウエストナイル、ジカウイルスとの区別判断のための検査が必要になります。ヨーロッパで最後に子どもがポリオに感染したのは2015年に、ウクライナで2人の子どもが身体まひ性のポリオと診断されました。つまり、もっと多くの子どもがウイルスに感染したが、症状が出なかったということです。ウクライナではポリオ予防接種が50%しか受けていなかったことが大き

本日の例会プログラム

- 18:30 開会宣言・点鐘 角橋 徹会長
- 18:31 ロータリーソング
(それこそロータリー)
- 18:34 お客様紹介 角橋 徹会長
- 18:35 米山奨学生奨学金授与(徐勝杰)
- 18:36 米山奨学生紹介 月井美好カウンセラー
- 18:38 米山奨学生 自己紹介
- 18:41 委員会報告 各委員長
- 18:42 幹事報告 鈴木 明裕幹事
- 18:45 会長の時間 角橋 徹会長
- 18:50 外来卓話 米山記念奨学生学友会会長
劉 大鵬君
- 19:10 スマイルボックス報告
太田 仁スマイルボックス委員長
- 19:13 出席報告 猪瀬康雄出席委員長
- 19:14 閉会宣言 点鐘 角橋 徹会長

な原因とされています。

ポリオ発症が0となっても、その後3年間はポリオワクチンを投与し続けなければなりません。ポリオが撲滅されたにもかかわらず、15~20カ国は未だに発生する確率が高いのです。

ポリオウイルスは、排泄物を介して感染拡大し易いので、ポリオ研究者が下水道のインフラが無い地域での、下水、川、水路からサンプルを採取し、世界中145の研究所ネットワークで病気を特定し、環境監視を実施している「世界ポリオ撲滅推進活動」に対して、ロータリーは設備サポートなどその中心的な役割を果たしています。現在約72カ国で監視活動を行なっています。

この「研究ネットワークを運用し続けるには費用が掛りますが、この研究ネットワークは、世界で最も高度で洗練された、最新のものであり、ナンバーワンです。ロータリーはこれを誇りに思うべきです。」

そして、ジョン・ジャーム会長は世界ポリオデーにおいて「ポリオ撲滅は費用の掛る戦いです。」とも述べています。

更に、ポリオワクチン自体は予防接種の主な費用では無く、ワクチンの運送費、人件費などが掛ります。ロータリーとパートナー財団は、2000年以来、150億服のワクチンを投与し、25億人の予防接種を行なっています。

最後に「ポリオ発症は99.9%減らせました。で

も、まだ完全に撲滅はできていないのです。ロータリアンやパートナー財団は、継続して活動しなければなりません。「ポリオは無くなったから、次のものに取り組もう」と言う人達がありますが、しかし、実際は無くなってはいないのです。もし、次のものに取り組んで、この仕事を完結させないと、ポリオは再び流行するでしょう」と結んでいます。国際ロータリーでは、会員にポリオ撲滅への理解と、協力を依頼しております。

幹事報告

幹事 鈴木 明裕君

- 「意義ある業績賞」受賞の正式な発表が、ジョンF・ジャーム国際ロータリー会長からありました。次回地区大会にて表彰されます。
- 5/30は夜間例会です。栃木米山学友会副会長劉大鵬君の卓話です。今回から、米山奨学生のリョウエンナさんが参加です。
- 6月は6日、13日が通常例会で、20日が今年度最終例会で夜間例会となります。30日はクラブ細則で休会です。
- 次期小出年度の組織図が発表されました。各委員長間の申し送りは、委員長間で日時を決めて、6月中に必ず文書で行って下さい。第一例会に支障がないようお願いいたします。
- ロータリー手帳が届きました。申し込んだ方はボックスに入れておきました。



会員卓話

青少年奉仕委員長 渡邊 将宏君

5月は青少年奉仕月間です。さて、ロータリーでは現在「五大奉仕」として「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の各部門がありますが、



2010年までは「四大奉仕」だったことをご存知でしょうか。2010年の規定審議会で『第五奉仕部門、「青少年奉仕」を加える件』が採択されるまでは、長年にわたり「四大奉仕」とされてきました。

1927年のベルギーのオステンド国際大会でクラブの管理運営を奉仕活動の実践に対応させ、分類・整理する目的で「目標設定計画」が採択されました。この中で提示されたのが、「四大奉仕部門」に分類された委員会構成です。「目標設定計画」ではクラブの活動を「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」4部門に分けそれぞれに委員会を編成することによって、クラブの組織と奉仕活動に整合性ができ、運営が円滑になりました。それ以降、この「四大奉仕部門」はロータリーの管理運営の基本的枠組みとして定着して来ました。それから83年後の2010年、規定審議会で新たに青少年奉仕が加わり、現在の「五大奉仕」となりました。青少年奉仕はロータリーでは新しい奉仕部門ともいえます。

さて現在の標準クラブ定款では、青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国

際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクトを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたせられることを認識するものであると定義されています。

また新世代のためのRIの常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換があります。

しかし、現在当クラブにはインターアクト、ローターアクトはありません。また、青少年交換も一年交換学生を最後に受け入れたのが2007～2008年度、今から10年前になります。また現在2550地区で力を入れているRYLAも当クラブからは参加者がいないというのが現状です。

一方で当クラブでは独自の青少年奉仕事業として、本年度も、アジア学院収穫感謝祭への地元中学生の参加、那須野ヶ原剣道大会の支援、児童養護施設「養徳園」でのバーベキューの開催、そして本年度から地区補助金も活用して「子供の夢サポート」事業、食事を伴う子供の居場所の支援に取り組んでいます。

RIの青少年奉仕は次世代のリーダーの育成が目的となっていますが、当クラブでは、恵まれない子供たちへの支援が大きな事業となっています。本年も青少年奉仕委員会では、これらの継続事業を行ってきましたが、参加者が固定化されているのが現状です。もう一度ロータリーの基本に戻って、青少年奉仕として何をすべきか、皆さんと考えてゆくことが必要ではないでしょうか。

会員のひろば

地区米山記念奨学会選考委員長 鈴木 明裕君

本年度米山奨学生

梁櫻娜(リョウ エンナ)さん

4月16日宇都宮ホテルニューイタヤで米山奨学生オリエンテーションが開催されました。

本年度新奨学生18名が確約書に署名し新奨学生が誕生いたしました。2年間の奨学生4名も合わせまして地区奨学生は合計22名です。

当クラブへは、国際医療福祉大学看護学部3年生

で中国大連出身の梁櫻娜(リョウ エンナ)さんをお迎えすることになりました。日本語の上手な助産婦さんを目指して頑張っ



ている明るい大学生です。

本年度も徐勝杰さんと2名になります。カウンセラーの月井美好君とクラブ委員長の森英夫君よろしく願いいたします。

皆様、2年間よろしく願いいたします。

第2次那須塩原市総合計画について

那須塩原副市長 片桐 計幸様

那須塩原市副市長の片桐でございます。本日は、お招きをいただき誠にありがとうございます。



本日は、第2次那須塩原市総合計画について概要版を資料としてお話しをしたいと思います。

今後10年間のまちづくりの道しるべとなる第2次那須塩原市総合計画が、約2年にわたる議論を重ね、去る3月の市議会で議決をいただきこの4月からスタートいたしました。

総合計画は、まちづくりを進めていくための基本的な方針を示すもので最も重要な長期計画で本市の最上位計画に位置づけられ、まちづくりの基本理念に基づき、目指すべき将来像を実現するための政策・施策を体系的に表したものであります。

資料の1ページをお聞きいただきたいと思います。総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成されていますが、今日は、基本構想、基本計画についてご説明したいと思います。

1 総合計画について

(1) 計画策定の趣旨

平成17年1月に誕生した本市は、市政運営の総合的な指針となる計画として、「第1次那須塩原市総合計画」を平成19年に策定しました。「第1次那須塩原市総合計画」では、基本構想の期間を平成19年度から平成28年度の10年間と定め、市の将来像「人と自然がふれあう やすらぎのまち 那須塩原」の実現を目指し、まちづくりに取り組んできました。

これまでの間、本市を取り巻く社会情勢は大きく変化しており、全国的に問題となっている人口減少・少子高齢化に伴う地域経済や地域社会への不安、大規模自然災害の発生と災害に対する市民意識の強化、地球規模での環境に対する問題、情報化及びグローバル化の急速な進展、国から地方への分権型社会の推進などのほか、市民のニーズも多様化しています。

このような状況の中、平成28年度をもって「第1次那須塩原市総合計画」の計画期間が満了となることから、現在本市が解決しなければならない課題と、市民が求めているニーズを踏まえ、次に本市が進むべき方向性を明確にする計画として「第2次那須塩原市総合計画」を策定するものです。

(2) 計画の役割

総合計画は、これからの那須塩原市をどのようなまちにしたいかを示す、市の最上位計画で、今後10年間のまちづくりの基本方針です。

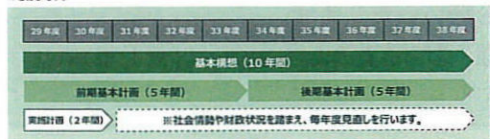
また本計画は、市民、事業者・行政が一丸となって取り組むための指針であるため、総合計画審議会や議会総合計画審議会特別委員会をはじめ、市民アンケート調査や中学生・高校生アンケート調査など、多くの皆様からいただいたご意見・ご提案を踏まえ、市民と行政との協働により策定しました。

(3) 計画の構成と期間

総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成します。

| 基本構想 | 基本計画 | 実施計画 |
|--|--|--|
| まちづくりの根本的な考え方、目指すべき将来像、政策の大綱を定め、その実現に向けた総合的な指針を示すものです。 | 基本構想に定めた政策の大綱に基づき、目指すべき将来像を実現するために必要な施策を、体系的に示すものです。 | 基本計画に示した施策を実施するための事務事業について、具体的な内容やスケジュールを示すものです。 |

第2次総合計画の期間は、平成29年度から平成38年度までの10年間で、それぞれの計画期間は以下のとおりです。



基本構想ですが10年間ということで本年度から平成38年度までとしております。

まちづくりの理念について、2ページに記載されていますが「自然を守り、共生するまちづくり」「歴史に学び、開拓精神が息づくまちづくり」「人を中心に共に支え合うまちづくり」とし、この理念のもと第2次総合計画では10年後の将来像を3ページにありますように「人がつながり新しい力が湧きあがるまち那須塩原」といたしました。那須塩原市の人口ビジョンですが、4ページにありますように国勢調査人口資料にはありませんが、平成17年「115,032人」、平成22年「117,812人」と那須塩原市においても順調に人口が増えてきましたが、平成27年の国勢調査では「117,146人」と減少しており、実質的には平成23年から人口減少に転じております。平成23年といえますと東日本大震災があり、放射能に汚染された年であります。

人口推計ですが平成32年「116,351人」、平成37年「114,663人」平成47年「109,191人」と予測されております。

目標人口は合計特殊出生率と準移動率を改善することにより平成37年「115,800人」といたしました。

次に土地利用構想ですが土地利用の現況や地理的条件、産業構造などの特性から、市全体を4つのエリアに分けております。

2 基本構想

(1) まちづくりの基本理念

第1次那須塩原市総合計画では、市の将来像を「人と自然がふれあう やすらぎのまち 那須塩原」とし、「市民一人ひとりが、あふれる緑や自然を大切にしながら、安心して暮らすことができ、夢や希望をもって「やすらぎ」を感じることができるまちづくり」を進めてきました。

特に、まちづくりの主眼は「市民」であるという視点に立ち、協働を基本理念のひとつとしてきましたが、今後も継続した取組が必要です。

また、わたしたちのまちの財産である美しい自然を守り引き継ぐことや市民が安心して暮らすことができるまちをつくることに向け引き続き取り組まれています。

これからのまちづくりにおいて、まちへの誇りや愛着を高めることが重要となりますが、このためには、開拓者が自然と闘争中で共に手を取り助け合い、人と自然との共生を育んできた歴史があり、それは那須塩原市が誕生し今日に至るまで、この地に暮らしてきた人々の手によって大切に育まれ、受け継がれてきました。

こうしたことを踏まえ、先人が守り育んできた自然を後世に引き継ぐこと、また、開拓の歴史を尊重し、風土や文化を受け継ぐこと、そして、市民が共に手を取り支え合ってまちをつつこつていくことの3つを、まちづくりを進めるうえでの根本的な考え方である「基本理念」として定めるものです。

まちづくりの基本理念

- 自然を守り、共生するまちづくり**
わたしたちのまちには、雄大な山々、清らかな河川、風光明媚な渓谷などの美しく豊かな自然があります。
わたしたちの財産であるこの自然を後世に引き継ぐため、自然を守り、共生するまちづくりを進めていきます。
- 歴史に学び、開拓精神が息づくまちづくり**
那須野が原の不毛な原野を開拓することは、大変な苦労が伴いました。
先人たちは、過酷な自然環境と闘いながら、農地の開発や那須塩原水の開削を行い、今日の那須野が原を作り上げました。
こうした忍耐力と新たなものごとに取り組む不屈の開拓精神を受け継ぎ、まちづくりを進めていきます。
- 人を中心に、共に支え合うまちづくり**
この地に暮らしてきた人々、共に手を取り支え合ってまちをつつこつてきたように、市民を中心に、共に支え合い安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

「市街地エリア」：3つの鉄道駅を中心とした用途地域とその周辺地域を市街地エリアとして位置付け、良好な市街地の形成と都市機能の誘導を推進します。

「フロンティアエリア」：2つのインターチェンジを中心とする地域をフロンティアエリアと位置付け、立地特性を最大限生かすことができる工業生産、物流機能などの新たな都市機能を段階的かつ計画的に誘導します。

「農業・集落エリア」：農業生産基盤と集落生活環境の維持向上を図るとともに、那須野が原開拓の歴史を今に伝える景観の保全や集落環境の整備に努めます。

「山間・観光エリア」：本市西部の山岳地帯を、山間・観光エリアとして位置付け、豊かな自然環境の保全に努めます。

那須塩原市は、名実ともに県北の中心都市であり栃木県の北都であると認識しておりますので、そうした都市にふさわしいまちづくりを行うとともに、周辺市町とも連携を深めてまいりたいと思っております。

6ページからが前期5年間の基本計画について記載されております。

市の将来像を実現するため、「豊かな自然と共に生きるために」「まちの安全安心を守るために」「誰もが生き生きと暮らすために」「快適で便利な生活を支えるために」「地域の力と交流を生み出すために」「まちの活力を高めるために」「未来を拓く心と体を育むために」「まちの持続的発展のために」という8つの基本政策に基づき施策を展開することとしております。

詳細は7ページから14ページに記載されておりますのでご覧いただきたいと思っております。

今回の総合計画においては、全庁挙げて分野横断的に取り組む重点プロジェクトを示しております。15ページからになります。

「地域力向上プロジェクト」「魅力創出プロジェクト」「未来力育成プロジェクト」「都市力成長プロジェクト」の4つのプロジェクトを指定しました。

特に18ページに記載してあります、「日本遺産魅力発信推進事業」では西那須野地区を中心とする開拓の歴史を日本遺産に登録をして観光にも役立てようというものであり、本年の指定には漏れ

てしまいましたが、また来年に向けて申請をしたいと考えております。

また、「日本遺産魅力発信推進事業」の下に「アートを活用したまちづくりの推進」という事業がありますが、これについては、板室温泉に現代アートの日本を代表するアーティストであります「菅木志雄」氏の作品を集めた大黒屋さんの「倉庫美術館」がありますが、現在青木に現代アートの巨匠「奈良美智」氏の美術館が建設されています。現代アートの巨匠2人の美術館が1つの市にあるというのはおそらく那須塩原市だけだろうと思いますので、こうしたことを背景として市としてもアートを視点にしてまちづくりをしていきたいと考えております。

19ページに記載しております重点プロジェクトの一番上にあります「結婚サポート」事業ですが、7月6日に結婚サポートセンターを市役所内に立ち上げる予定でありますが、すでにマッチング等の事業は行っており現在登録会員を募集しております。皆様の事業所やお知り合い等に独身の方がいらっしゃいましたら是非とも会員登録をお願いしたいと思います。

総合計画の概要をお話しさせていただきましたが、これからも「市民優先」の政策を展開してまいりますので、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

スマイルボックス委員会報告

委員長 太田 仁君

角橋 徹君 片桐副市長本日卓話ありがとうございます。

角橋 徹君 西那須野観光協会花まつり役員の方々及び片桐副市長おつかれ様でした。

角橋 徹君 鈴木ひろみさん久し振りですね。

角橋 徹君 藤田君、八木沢君早く慣れて下さい。

角橋 徹君 2016-17年度意義ある業績賞正式受賞しました。

鈴木 明裕君 神田の三社祭を東京に行ったついでに見てきました。感動よりも熱かったです。

鈴木 明裕君 片桐副市長本日はありがとうございます。キャッチボールをしています。頃を思い出します。

小出 文雄君 片桐副市長様ようこそ卓話ありがとうございます。

青山 吉博君 片桐副市長様ようこそ卓話ありがとうございます。

小関 栄君 角橋会長、鈴木幹事あと少しですね。

氷見 定明君 片桐副市長様ようこそ卓話ありがとうございます。西那須野観光協会「第21回花まつり」暑い中無事終了しました。皆様の御協力感謝致します。

榎本 建司君 片桐副市長卓話ありがとう。更なるご活躍をお祈り申し上げます。

関谷 直人君 片桐さんようこそ。早退おわび。

久保 世一君 先週無断欠席おわび。

益子 浩君 1週遅れですが台湾は30℃超えました。

益子 浩君 暑い日が続きます。健康に気をつけましょう。

伊藤 悟君 佐藤さん、立派なさつきありがとうございます。皆さんもぜひ観賞して行って下さい。(私の妻もさつきと言います)

伊藤 悟君 片桐副市長、RCへようこそ。又大高PTA時代はとても楽しかったです。これからはRCの一員として一緒にやりましょう。

伊藤 進君 早退します。

片柳 洋君 「ロータリーの仲間」のいいことがあった話がいちばん嬉しいです。

松本 善明君 あしたから台湾へ行ってきます。

福本 光夫君 那須塩原副市長片桐計幸(かずゆき)様ようこそ。

福本 光夫君 欠席おわび。

福本 光夫君 藤田様、八木沢様入会おめでとうございます。

福本 光夫君 児童発達支援センター「シャローム」紹介感謝。

星野 仁君 今週28日(日)に千本松牧場にて第6回うんまいもんフェスティバルが開催されます。なすしおばらバーガーを食べに来て下さい。



| 出席報告 出席委員長 猪瀬 康雄君 | | | |
|------------------------------|--------|---------|--------|
| 5月23日 第2192回(本年度第37回) 会員数42名 | | | |
| 出席 | 29名 | 前々回5月9日 | 2190例会 |
| 欠席 | 11名 | 欠席 | 9名 |
| 出席免除者 | 2名 | M・U | 6名 |
| 出席率 | 72.50% | 修正出席率 | 92.30% |
| 欠席者 | | M・U | |
| 蜂巢 悟君 | 森 英夫君 | 久保 世一君 | |
| 早坂 英一君 | 澤田 次男君 | 松岡 衛君 | |
| 池嶋 英哲君 | 月井 美好君 | 澤田 次男君 | |
| 生駒 憲一君 | 渡邊 渉君 | 高橋 智純君 | |
| 瓦井 昇君 | 柳場美枝子君 | 月井 美好君 | |
| 松岡 衛君 | | 小中 一成君 | |

| | R C | 曜日 | 例会時間 | 例会場 | 電話 |
|------|--------|-------|-------------------|--|----------------|
| 姉妹友好 | パラニアック | 月曜日 | 19:00 | (D.3830) エルクスクラブ・コンベンションプラザ | |
| | 東水原 | 木曜日 | 18:00 | (D.3750) 京畿道水原市八達区仁溪洞1030-2番地3階442-834 | 82-31-238-7822 |
| | 桃園 | 金曜日 | 12:30 | (D.3500) 福容大飯店 | 03-326-5800 |
| | 新座 | 木曜日 | 12:30 | 新座市東北2-25-11 第2かきの木ビル406号 | 048-475-1122 |
| | 郡山安積 | 火曜日 | 12:30 | 郡山市山根町8-7 ベルヴィ郡山館 | 024-923-1165 |
| 近隣会 | 茂原中央 | 火曜日 | 12:30 | 茂原市小林1978-8 茂原卸商業団地会館1階 | 0475-26-1515 |
| | 黒磯 | 水曜日 | 12:30 | 那須塩原市本町5-5 割烹石山 | 0287-62-0128 |
| | 塩原 | 木曜日 | 12:30 | 那須塩原市折戸148 塩原カントリークラブ内 | 0287-35-2211 |
| | 大田原中央 | 木曜日 | 12:30~最終木曜日19:00~ | 大田原市中田原2082-3 KATSUTAYA | 0287-23-4165 |
| | 那須 | 木曜日 | 12:30 | 那須町大字高久丙1 ホテルエピナール那須 | 0287-78-6000 |
| | 大田原 | 木曜日 | 12:30 | 大田原市中田原593-3 大田原温泉・龍城苑 | 0287-24-2525 |
| 黒羽 | 金曜日 | 12:30 | 大田原市黒羽向町2 ホテル花月 | 0287-54-1105 | |

事務所 いたう家 那須塩原市扇町7-12 例会日 火曜日 12:30 例会場 いたう家 那須塩原市扇町7-12
 ☎0287-36-0028 FAX36-2854 ☎0287-36-0028

※5月のロータリーレート 1ドル102円